

CSuOメッセージ

執行役員
グループCSuO

高梨 雅之

Message From Chief Sustainability Officer

SMBCグループは、前中期経営計画において「社会的価値の創造」を経営の柱のひとつに据え、経済成長とともに社会課題が解決に向かい、人々が幸福を感じられる「幸せな成長」の実現に貢献することを目指して、グローバルにさまざまな取組を展開してきました。

この3年間で、社員の認知・共感・行動は着実に広がり、社外の皆さまからご注目いただく取組も生まれました。「シャカカチ」を合言葉に、日本のみならず世界各地の社員一人ひとりの意識や行動に社会的価値の創造が根付き始めていることを、私は確かな手応えとして感じています。

世界に目を向けると、国際秩序の揺らぎやデカップリングの進展により、サステナビリティに対する社会の見方や企

業の足並みは必ずしも一致しているとはいえません。その一方で、気候変動や貧困・格差といった社会課題は、むしろ拡大・深刻化の一途をたどっています。

まさに今、社会的価値創造へのコミットメントが改めて問われています。こうした環境において、私たちSMBCグループは、日本をリードするグローバル金融機関として、世界を取り巻くさまざまな課題に真摯に向き合い、より良い社会の実現に向けたインパクトの創出を通じて、中長期的な企業価値の向上や多様なステークホルダーからの期待に応えていきたいと考えています。

新中期経営計画において社会的価値創造に向けた取組のさらなる高度化を図っていくにあたり、フロントランナーとして、人々の幸せがあふれる社会の実現へ貢献し、その

社会を次世代へ受け渡していくことへの決意を示すべく、「SMBCグループ社会的価値創造宣言」を制定しました。併せて、マテリアリティを「緑の地球」「輝く人々」「幸せな成長」の3つへと改定しました。今後も、SMBCグループの強みやエッジを活かした取組を一段と強化していきます。

「緑の地球」では、気候変動・自然資本・循環経済（サーキュラーエコノミー）への統合的な対応を通じて、緑豊かな地球を未来へつないでいきます。「輝く人々」では、貧困・格差の連鎖を断ち切り、教育や挑戦の機会、人権尊重を通じて、誰もが希望を持って挑戦できる社会を目指します。そして「幸せな成長」では、新たな産業の創出、既存産業の構造転換、社会インフラやデジタル基盤の構築を通じて、心豊かな成長を日本から世界へ広げていきます。

さらに、各マテリアリティにおいてSMBCグループが創出するインパクトを明確化し、3年間で目指すゴールとその進捗を示すインパクトベースの目標の設定・開示にも挑戦していきます。

社会課題の解決は私たちだけで実現できるものではありません。個人、企業、大学、行政等の多様な主体が垣根を越えて連携し、ともに取り組んでいくことが必要です。SMBCグループは、世界中の多様な地域・産業のお客さまとつながる結節点として、社会課題に取り組むお客さまや事業を支援していきます。

そして、「社会的価値創造のフロントランナー」として金融の力で世界をつなぎ、課題解決をリードすることで、お客さまとともに社会的価値を創造する好循環を加速させ、人々の幸せがあふれる社会を次世代に受け渡していきます。